

市民百景

第 30 回

漁業の担い手へ踏み出す一歩

水産業に挑む若い力

いわて水産アカデミー8期生

藤原

和貴^{かずき}さん (27)



岩手県内の漁業現場で即戦力となる人材を育てる「いわて水産アカデミー」では、4月10日に入講式が行われ、第8期生として20代から40代の11人が漁業者への一歩を踏み出しました。盛岡市出身の藤原和貴さんは、いわて水産アカデミーで学ぶ研修生の一人。趣味の海釣りをきっかけに2023年の秋頃から唐丹町の遊漁船「健勝丸」の中乗りとして働く中で、人との出会いを通じて漁業への関心をさらに深め、挑戦の一歩を踏み出しました。

イカ釣り漁業やワカメ、ムール貝などの養殖を手掛ける佐々木武さんから指導を受けながら技術を磨く藤原さんは「唐丹地区だけでも同世代の漁業者は5人もいない。衰退しつつある三陸の漁業を盛り上げていきたい。指導者の佐々木さんの背中を見て、自分もやるからには一番を目指したい」と力を込めます。

高齢化による漁業者の減少や、海洋環境の変化など、水産業を取り巻く状況が厳しさを増す中、若い担い手として歩み始めた藤原さん。その挑戦は、地域の水産業の未来を担う力として期待されています。

すこやかアイドル



「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室（☎27-8463）または市のホームページからご連絡ください



照井 妃唯^{きい}ちゃん (2歳)

いつも沢山の笑顔をありがとう。いっぱい食べていっぱい笑っていっぱい泣いてすくすく育ちますように♡



上田 琳香^{りんか}ちゃん(左)・玲香^{れいか}ちゃん(右) (3歳)

いっぱい食べて2人仲良く育ててね！



釜石市 LINE 【公式】



釜石市 X 【公式】



釜石市 Instagram 【公式】

